

令和7年度 豊田市PTA連絡協議会主催 情報交換会 アンケートまとめ

豊田市PTA連絡協議会

【開催目的】

- 共働き世帯の増加や子どもの数の減少など、これまでとは異なる状況において、各単位PTAが無理なく実情に合わせた活動を考える契機とする。
- 昨今、PTA活動が縮小する中、PTAの課題を明らかにし、上部組織への加盟も含め、今後のPTA組織や活動の在り方について意見交換を行うことで今後の市PTA連の方向性の検討を深める。*対面実施は、令和元年度以来

【実施】 令和7年12月7日（日） 午前10時～11時30分
豊田市福祉センター 45・46・47会議室

【参加者】 参加数：小学校 48校 67名
中学校 21校 29名
計 69 校 96 名

【回答者数】 67名

1. 参加したご感想をお聞かせください。① PTAの現状と課題

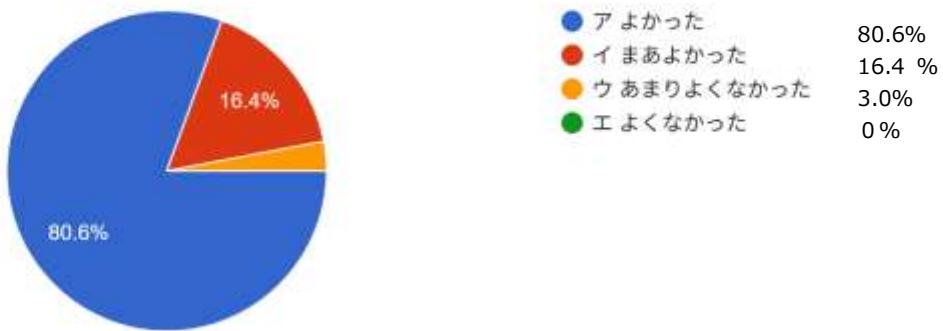
66件の回答



「理解できた」「まあ理解できた」を合わせると98.4%と、大多数の方が「理解できた」と回答した。

② 事例発表(飯野小学校)

67 件の回答



ア よかった (80.6%)、イ まあよかったです (16.4%)

- 似たような問題を抱えている中で、積極的に動いて解決した事例を教えていただいたので良かったです。
- PTA のイメージが(以前に比べ) 大きく変わっているところが素晴らしいと思いました。スリム化、見える化した成果と思いました。
- 自治区の面積や学校の人数によってやれる範囲がかわるが取り組みはよいと思った。

ウ あまりよくなかった (3.0%)

- 生徒数、保護者数の少ないエリアであり、活動量を極力減らしていくことに注力するというのは地域の特性に合わせた対応であり、理解しましたが、P の組織力はその分低下するという観点がおざなりになっていると思います。
- 規模が違いすぎてピンとこなかった。事例が 2 校あってもよかったですかも。

今、各単位 P が直面している課題に対しての、具体的な対応策の事例であったため、多くの参加者が共感し、参加してよかったですとの回答が多くかった。

③ 意見交換会

67 件の回答



ア よかった (76.1%) まあよかったです (17.9%)

- 役員になって初めて知ることばかりで、他との比較などあまり出来ない状況だったのでそれが当たり前と思っていた事も、周りを知ると削減されていました。もっと負担を無くせる事をしました。知り合いがない限り知ることの出来なかった他の PTA の状況などを知れてとても参考になった。
- 山間部グループで同じ境遇の方たちとの話しだったので安心して話せたし、とても参考になりました。
- 貴重な意見交換ができ、ありがとうございました。いざ話し始めると、時間が足りず、1時間くらいあつたらよかったです。

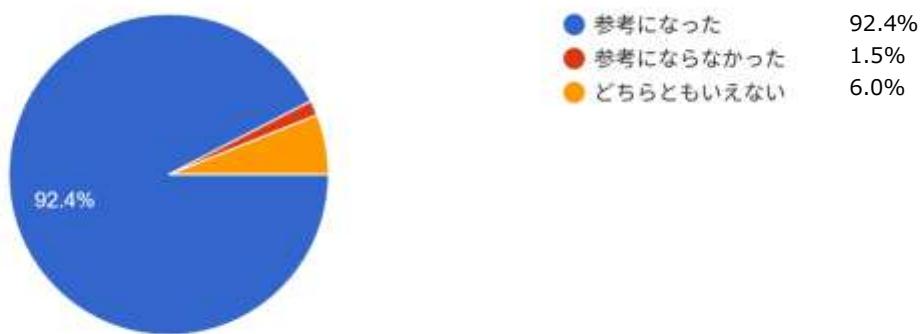
ウ あまりよくなかった (4.5%) よくなかった (1.5%)

- 熱量の違いに戸惑いました。
- 周りの取り組みを知れる機会はいいと思うが、意見交換する時間が短いと思います。
- 活動内容の見直しや簡素化に反対派ではないが、保護者や組織として意見を言えたりする唯一の場であるという面も重視すべき。過去の広域 PTA 活動が教育活動を変えた事例なども情報展開してはどうか。

市内の他の学校 PTA と話す機会があり、課題の共有ができたことで、「よかったです」と感じる方が多かったです。ただ、意見交換の時間が十分でなく、物足りなさを感じる人も少なくなかったです。

2. 今回参加してみて、ご自身やご自分の単位PTAの参考になりましたか

66件の回答



参考になった (92.4%)

- 市Pとのつながりなど分かって良かった。
- PTAを無くすという話も出ていたが、結局は組織が必要だし、もっと役員の仕事を減らして負担がなければあったほうが便利だと思った。
- まだ、大変と思う要因が今のPTAには多いので、これから減らせるように、しっかりと次にも繋げていきたいと思った。
- 課題、目標、見直し、不安が少しなくなりました。

参考にならなかった (1.5%)

- 特に参考になることはなかった。

どちらともいえない (6.0%)

- 豊田市内の学校でも悩みは違うと感じた。小規模、大規模校それぞれ活動内容が違うので全体でやるよりも同じような学校でやっても良いと思う。

今回、対面での説明会・事例発表会・意見交換会を行ったことで、自分たちのPTA活動を客観的に捉え、課題を共有することにつながり、「参考になった」と感じる保護者が多かったです。

3.その他 PTA 全般（単 P・市 P・三河 P・県 P）に関してご意見があれば、ご記入ください。

（単 P）

- あて職の問題だけではなく、PTA の仕事はどうしても 1 年か 2 年です。改革しようと思っても、何年も学校に関われないので、もどかしいとも感じました。

（市 P）

- 市 P から抜けたいと思っていたけど、色々動いてくれていることが分かった。
- ただでさえ PTA 役員を捻出する事すら困難な中、市 P 連の役員の捻出は大変な負担です。

（市 P・三河 P・県 P）

- 市以外のものは不要では。
- 自分の子が所属する学校の PTA の仕事だけではなく、輪番で市 P や三河 P、県 P の仕事が、あて職としてまわってきます。たまたまそれに当たってしまった方の負担が心配です。
- そもそも、日 P、県 P、三河 P などが開催する講演会や研究会に何の意味があるのか、それらの開催に我々最下部単 P からの会費や国からの補助金（我々からの税金ですね）が使われる事に不満に感じています。

（その他）

- 悩みを共有できる掲示板みたいなものがあると良いと思います。
- 単位 PTA が必要な改革等をする上で、法的解釈を市 P 連に助言いただけるなどのメリットがあるとよいのではないかと考えます。
- 上層部への講演会などの参加は基本自由に、市 P 連は豊田市内の小中学校の連携や統括に徹して頂き、単 PTA は本来の活動理念である「子ども達のために、子ども達に 100% 還元できる活動」に専念したいと考えます。